

令和4年度上半期の新設住宅着工の動向について

1 要旨・目的

令和4年10月31日に国土交通省の住宅着工統計の発表があり、令和4年9月までの新設住宅着工の動向が明らかになった。

2 現状・背景

—

3 概要

(1) 調査対象

建築基準法第15条第1項の規定による建築物を建築しようとする場合の届出にかかる建築物

(2) 調査期間

令和4年度上半期

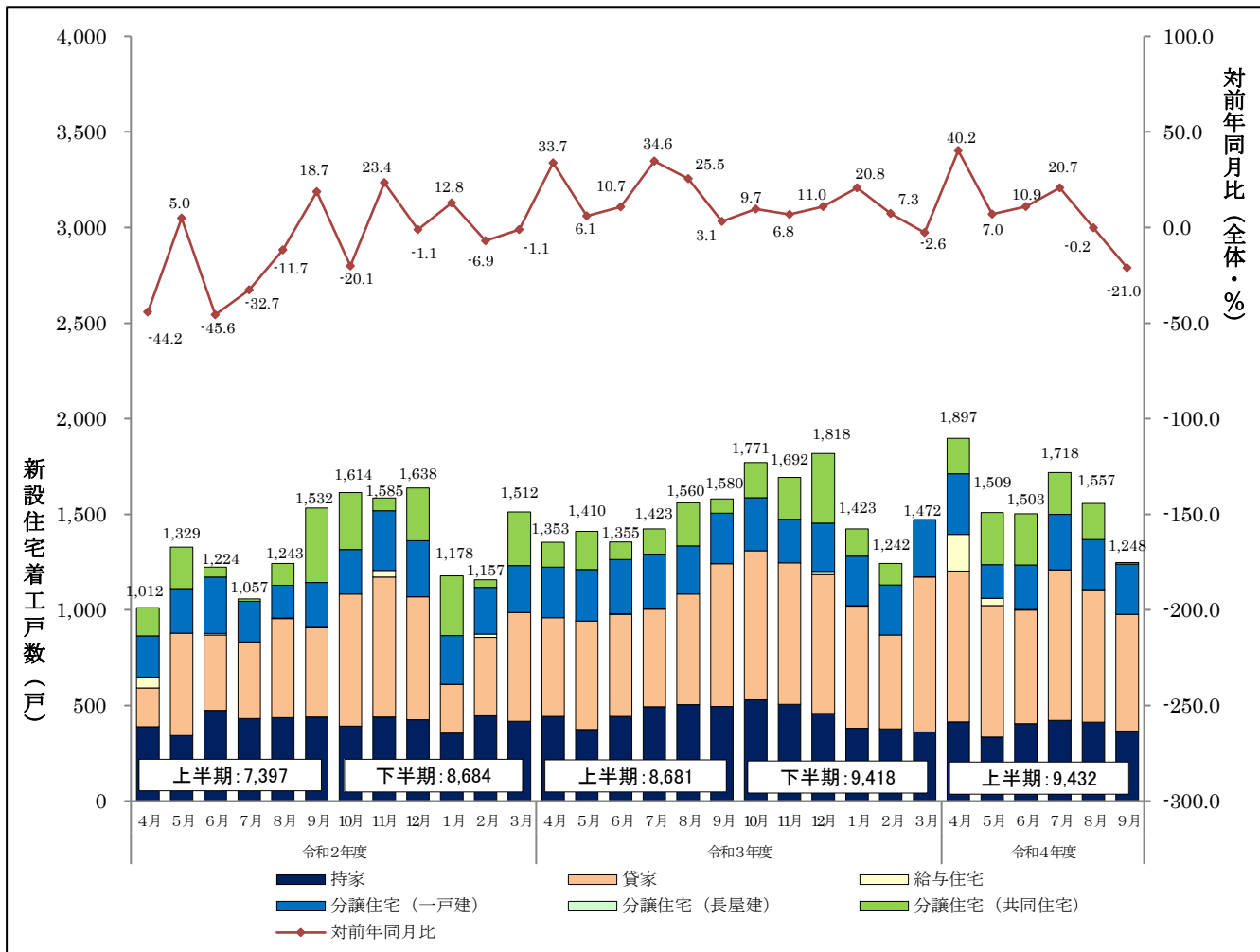
(3) 調査結果

広島県の状況

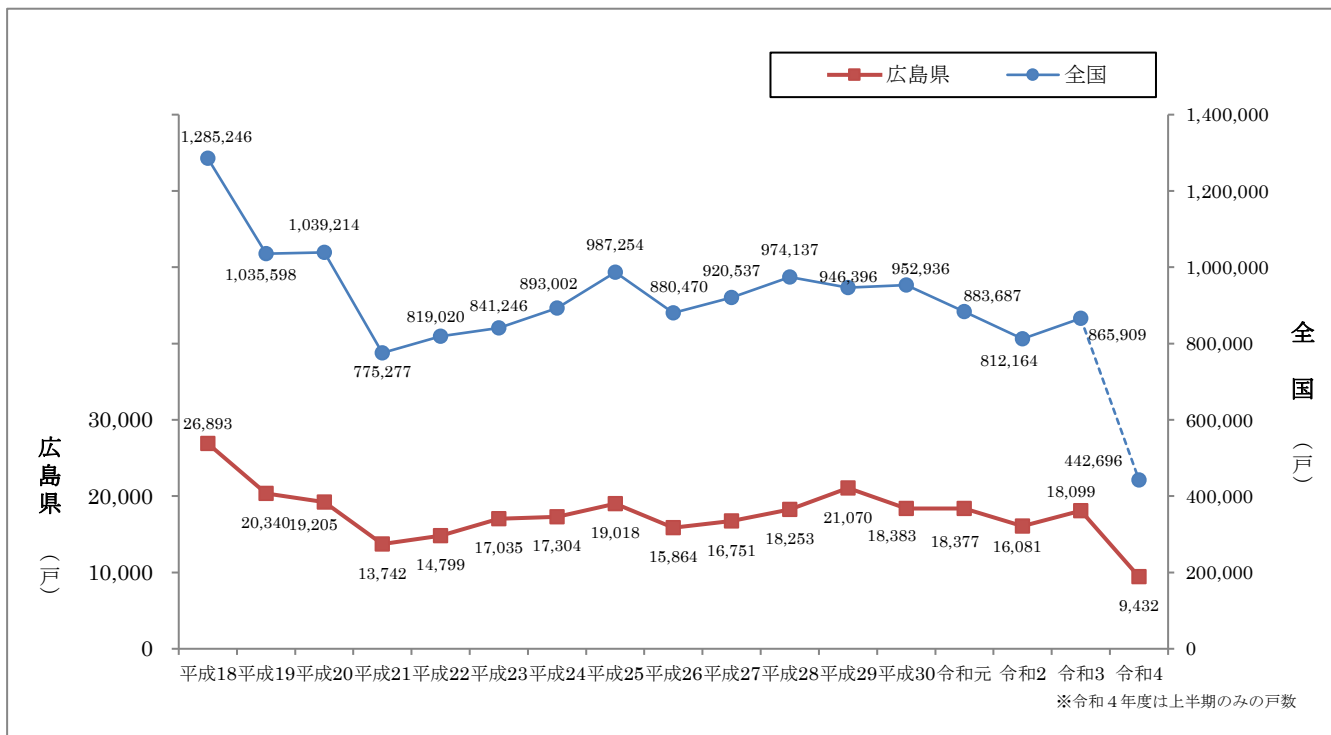
令和4年度上半期の新設住宅着工戸数 9,432戸 (対前年同期増減率 +8.7%)

令和4年度 上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新設住宅着工戸数	1,897	1,509	1,503	1,718	1,557	1,248	9,432
対前年同月比	140.2%	107.0%	110.9%	120.7%	99.8%	79.0%	108.7%
持家	414	335	404	422	413	367	2,355
貸家	789	688	594	786	693	610	4,160
給与住宅	192	37	4	1	1	0	235
分譲住宅	502	449	501	509	450	271	2,682
一戸建	316	177	232	291	261	262	1,539
長屋建	0	0	0	0	0	0	0
共同住宅	186	272	269	218	189	9	1,143

○ 月別新設住宅着工戸数・対前年同月増減率（広島県）



【参考】 年度別・新設住宅着工戸数の推移（全国及び広島県）



（出典：国土交通省総合政策局情報政策課 住宅着工統計）